

仏像の見方が変わる珠玉の一冊

大仏師が教える 仏像彫刻の 深すぎる世界

江場琳観 著



江場琳観 EBA RINKAN

仏像彫刻の深すぎる世界

6世紀に日本に仏教とともに伝来して以来、
仏像は人々の信仰を受け止めてきた。
仏像は、運慶や快慶など多数の名仏師・工房によって制作され、
その技術や構想は蓄積し、現代まで濃密な伝統を作り上げてきた。
本書は、現代の「大仏師」である江場琳観が、制作にたずさわる仏師ならではの
奥深く新鮮な仏像の見方を紹介するまったく新しい仏像の入門書。
構成は、如来、菩薩、明王、天部などの種類別章構成。
その整理された構成の中で、国宝・重要文化財の仏像、
自作の仏像の数々を例に挙げながら、仏像の礼拝、鑑賞・解釈において
欠かすことのできない基本要素の紹介に加えて、
技法、表現の工夫、制作の意図などの見どころを語りつくす。

大仏師

それは仏像制作にかかわる仏師たちを
主導する長の尊称であり、
また知識、技術と芸術性を兼ね備えた
最上位の仏師が限られた名刺からのみ
授かることのできる称号である。

◆構成◆

はじめに ― 仏像彫刻の世界へようこそ

一 ● 如来の章

二 ● 菩薩の章

三 ● 明王の章

四 ● 天部の章

五 ● 仏弟子、羅漢、高僧の章

あとがきにかえて ― 尾上右近さんの手獅子

江場琳観 EBA Rinkan

大仏師、江場琳観彫刻所所長。一九七三年、愛知県生ま
れ。一九九二年、京都「松久宗琳佛所」入門。松久宗琳佛
所監修「仏像彫刻 鑑賞と彫り方」(淡交社)の「瑠璃観
音」制作・解説を担当。二〇〇一年独立。江場琳観彫刻所
に加入、雅号を「琳観」とする。
名古屋博物館、京都美術館、
愛知県美術館、GINZA SIX高
屋書店などで数多くの展覧会
を開催。二〇一六年「釈迦三尊
像」によって天瑞山大安寺(北
海道)から「大仏師」号を授与。



▲江場琳観彫刻所



2025年7月14日(月)申込締切 / 7月29日(火)配本予定

判型A5判並製 / 208頁 / 色数4色 / ISBN978-4-487-81744-3 C0071 NDC718 / 予価2750円(本体2500円+税10%)

貴店印	注文数	東京書籍	〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 出版事業部 TEL03-5390-7531	FAX03-5390-7538
	冊	新刊	大仏師が教える 仏像彫刻の深すぎる世界 著者 江場琳観 判型A5判並製 / 208頁 / 色数4色 / ISBN978-4-487-81744-3 C0071 NDC718 / 予価2750円(本体2500円+税10%)	
	ご担当者名:			
	様			

※取次店様からの見計らい配本はございません。お手数ですが必要部数を記入の上ご返信お願いいたします。発注ご担当者名も必ず明記下さい。